

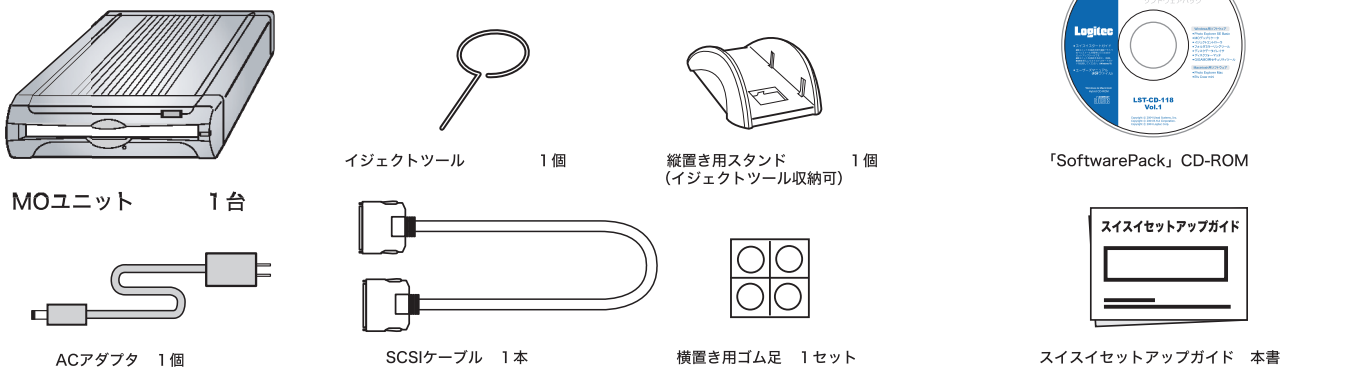
スワイセツアップガイド

LMO-FAS V02

●LMO-FAXxSシリーズ

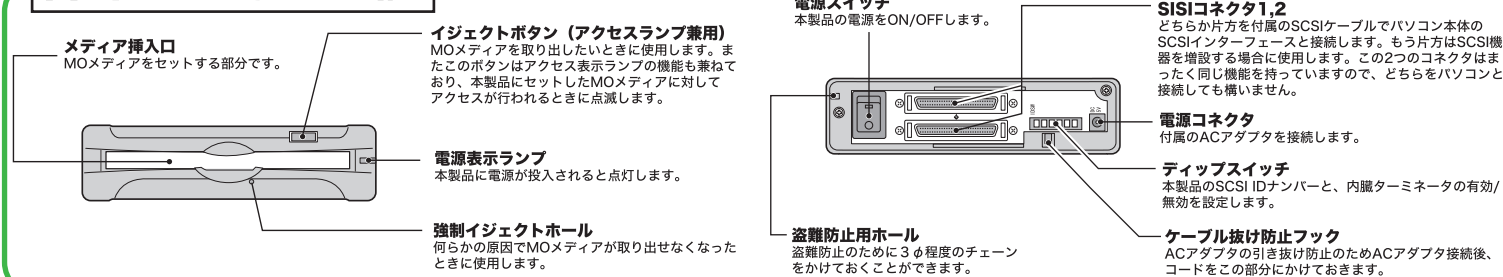
このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このスワイセツアップガイドでは、本製品をパソコンに接続する方法についてや、ご使用にあたってお守りいただきたい事項について、ご説明させていただいております。
「SoftwarePack」CD-ROM内のユーザーズマニュアルとあわせてお読みください。

付属品の確認



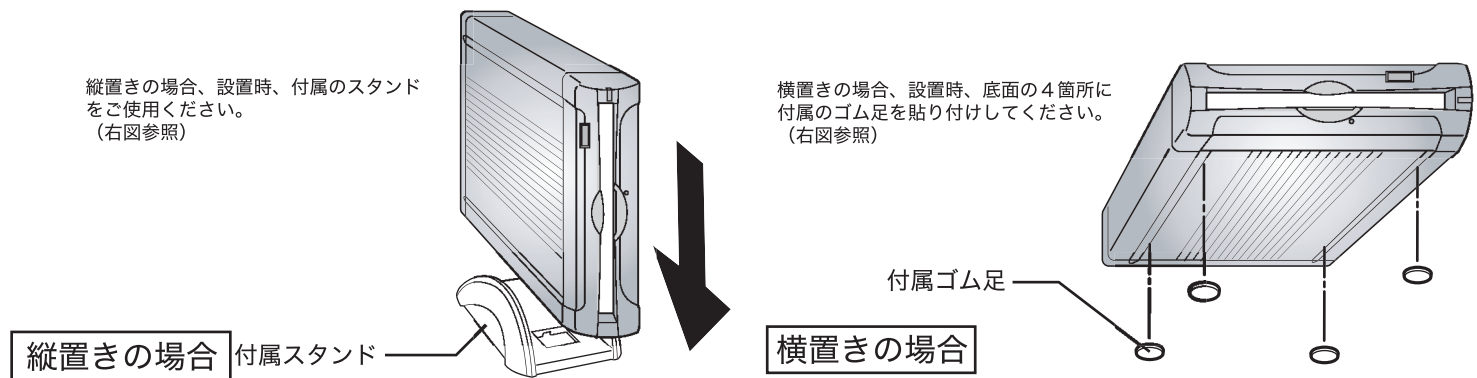
※「SoftwarePack」CD-ROMには、本製品に付属のユーティリティソフトウェアが含まれています。
※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。
※イジェクトツールは、縦置き用スタンドの底面に装着可能です。

各部の名称と機能



設置方向について

本製品は縦置き、横置きどちらでもご使用いただけますが、それぞれ下図のような方向で設置してください。間違った方向で設置すると、トラブルの原因となる場合があります。



ディップスイッチについて

本製品背面のディップスイッチは、本製品のSCSI IDナンバーと、内蔵ターミネータの有効/無効の設定を行うのに使用します。

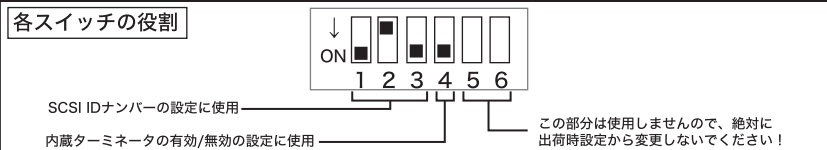
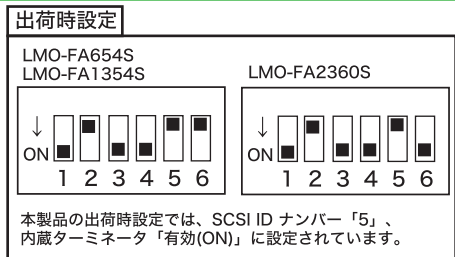
※パソコンのSCSIコネクタに本製品1台だけ接続して使用する場合は、出荷時設定から変更する必要はありません。「セットアップ手順」を参照して本製品をパソコンに接続してご使用ください。

※複数台のSCSI機器を同時に使用する場合、SCSI IDナンバーと内蔵ターミネータの設定を変更する必要があります。その場合はディップスイッチ1~3のON/OFFを切り替えてSCSI IDナンバーの設定を、ディップスイッチ4のON/OFFを切り替えて、内蔵ターミネータの有効/無効の設定を行ってください。

※ディップスイッチの設定を変更する場合は、本製品の電源がOFFになっている状態で変更してください。電源がONになったままで変更しても反映されません。

※SCSI IDナンバーの設定と内蔵ターミネータの有効/無効の切り替えについては付属の「ディップSW設定シール」をご参照ください。

※SCSI IDナンバーの機能や内蔵ターミネータの機能についてはCD-ROMに収録されている「ユーザーズマニュアル(PDF)」をご参照ください。

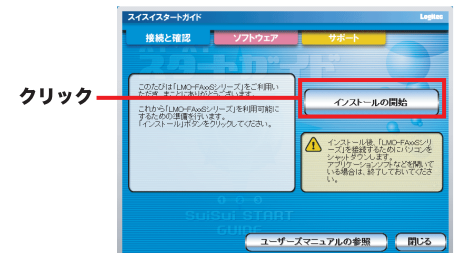


セットアップ手順

ここでは、パソコンのSCSIコネクタに本製品1台のみ接続する場合の手順をご説明いたします。
複数のSCSI機器を同時に接続してご使用になる場合やMacintosh PowerBookシリーズの旧機種 (HDI 30 ピンのSCSIコネクタを持つ機種で、Macintosh PowerBook2400、3400、G3を除くもの) をご使用になる場合は、CD-ROMに収録されている「ユーザーズマニュアル (PDF)」をご参照ください。

1 Windows 環境でご使用の方は、はじめにパソコンの電源を入れ、システムを起動して付属の「Software Pack」CD-ROMをCD/DVD-ROMドライブにセットしてください。

スワイセツアップガイドが起動して右の画面が表示されます。「インストールの開始」ボタンをクリックしてください。
本製品に必要なドライバファイルが、インストールされます。インストール後、「パソコンのシャットダウン」ボタンをクリックして、パソコンを終了させてください。

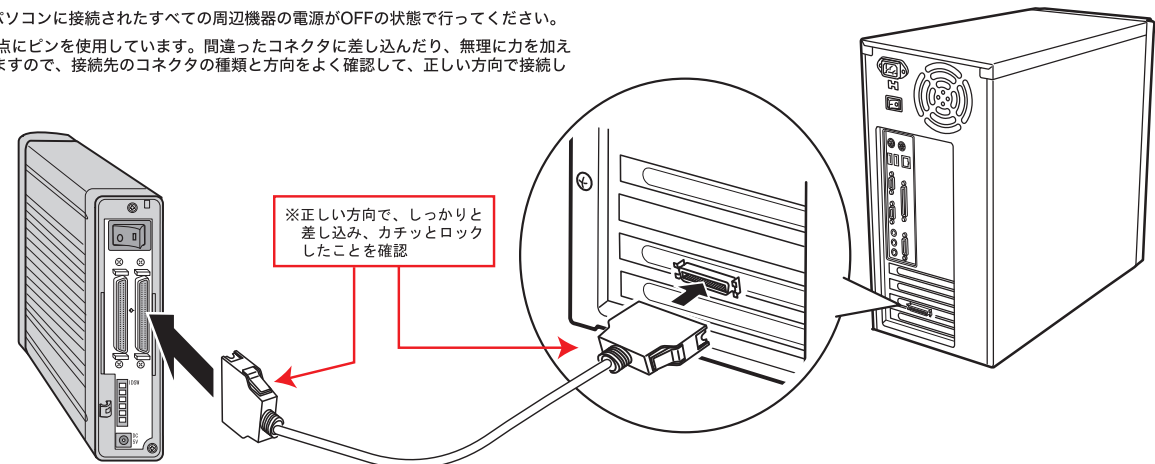


※スワイセツアップガイドが起動しない場合は「Software Pack」CD-ROM内の「Start (.exe)」ファイルをダブルクリックしてください。

※Macintosh環境でご使用の方は、この作業は必要ありません。コンピュータの電源がOFFの状態、手順2へお進みください。

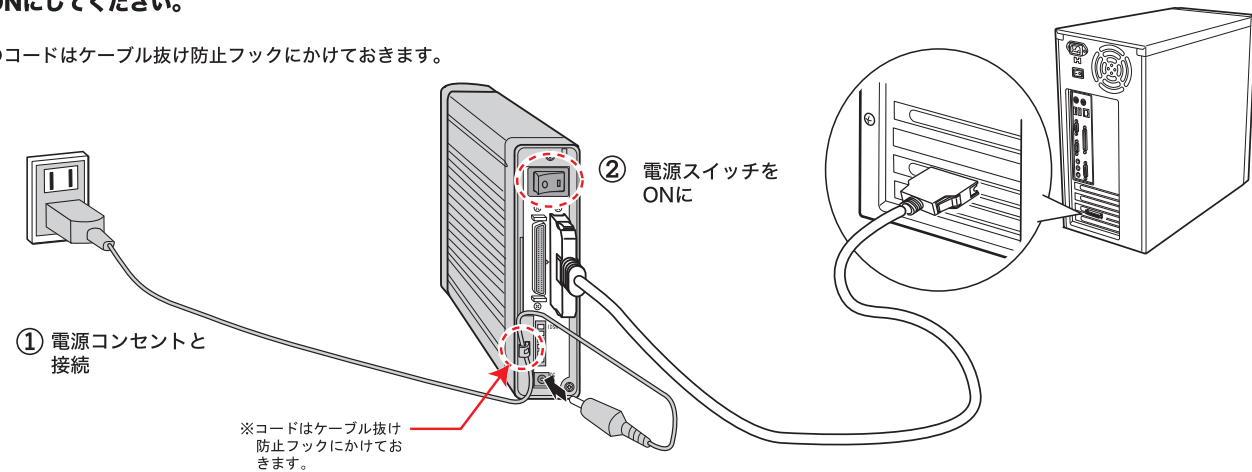
2 付属のSCSIケーブルで、本製品とパソコン側のSCSIコネクタとを接続してください。

※接続は、必ずパソコンおよびパソコンに接続されたすべての周辺機器の電源がOFFの状態で行ってください。
※SCSIケーブルのコネクタは接点にピンを使用しています。間違ったコネクタに差し込んだり、無理に力を加えるとピンが曲がる場合がありますので、接続先のコネクタの種類と方向をよく確認して、正しい方向で接続してください。



3 付属のACアダプタを使用して、本製品のDCコネクタと電源コンセントを接続して、背面の電源スイッチをONにしてください。

※ACアダプタのコードはケーブル抜け防止フックにかけておきます。



4 パソコンの電源をONにしてください。本製品が使用可能となります。以下を参考にパソコンから正しく認識されていることを確認してください。

Windows XPの場合
「スタート」から「マイコンピュータ」をクリックして開き、「リムーバブルディスク」のアイコンが新しく追加されていたら、本製品は正しく認識され、使用可能な状態にあります。

Windows Me/98/95/2000/NT 4.0 の場合
「マイコンピュータ」をダブルクリックして開き、「リムーバブルディスク」のアイコンが新しく追加されていたら、本製品は正しく認識され、使用可能な状態にあります。

Mac OS X の場合
本製品にMOメディアをセットするとデスクトップ上に右のアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックすることにより、セットしたメディアにアクセスすることができます。

Mac OS 7.6~9.2.2 の場合
Mac OS 7.6~9.2.2の場合、この後、付属の「SoftwarePack」CD-ROMから「B'sCrew Lite」をインストールしてください。インストール後に本製品にMOメディアをセットするとデスクトップ上に右のアイコンが表示されます。
※インストール方法については裏面をご参照ください。

※本製品にフォーマットされたMOメディアをセットして、上のアイコンをダブルクリックすると、セットしたMOメディアにアクセスすることができます。MOメディアのフォーマット方法や取り扱いについてはCD-ROMに収録されている「ユーザーズマニュアル」(PDF)をご参照ください。

※アイコンが表示されない場合は、接続の状態をよく確認し、いったんパソコンを再起動してみてください。

※再起動してもアイコンが表示されない場合は、SCSI IDナンバーを変更してお試しください。SCSI IDナンバーの変更につきましてはCD-ROMに収録されている「ユーザーズマニュアル」(PDF)をご参照ください。

B'sCrew Liteのインストール – Mac OS 7.6~9.2.2 のみ –

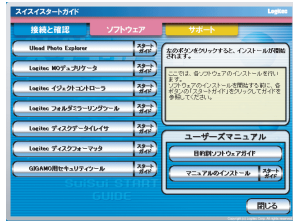
Mac OS 7.6~9.2.2の環境で本製品をご使用の場合、付属の「SoftwarePack」CD-ROMより、以下の手順でMacintosh用フォーマット「B'sCrew Lite」をインストールしなければなりません。

- 1 付属の「Software Pack」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、デスクトップにマウントされるアイコンをダブルクリックしてください。右の画面が表示されるので、「B'sCrew Lite」フォルダをダブルクリックしてください。
- 2 「B'sCrew Lite」フォルダを開いたら、フォルダ内の一覧から「B'sCrew Lite Installer」のアイコンをダブルクリックしてください。
- 3 インストーラが起動します。「続ける」をクリックしてください。
- 4 使用権許諾のウィンドウが表示されます。内容を良くご確認の上、「同意します」をクリックしてください。
- 5 以下のウィンドウが表示されます。「インストール」ボタンをクリックしてください。システムにB'sCrew Liteがインストールされます。

付属ソフトウェアのインストール

Windows環境の場合

スイスイスタートガイドの、「ソフトウェア」タブ内にある、各ソフトウェアのボタンをクリックすると、自動的にインストールウィザードが起動しますので、その後は画面の指示にしたがってインストールを実行してください。



Macintosh環境の場合

画像データ管理ソフトウェア「Photo Explorer」が使用可能です。詳しくは、付属の「SoftwarePack」CD-ROMをCD/DVD-ROMドライブにセットして、デスクトップにマウントされるアイコンをダブルクリックして開き、「index.htm」をご参照ください。



ユーザーズマニュアルの参照方法

1.ユーザーズマニュアルの参照方法

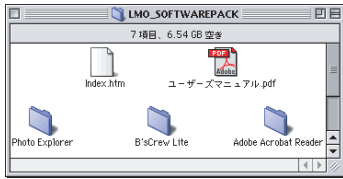
Windows環境の場合

スイスイスタートガイドの、「接続と確認」タブ内にある、「ユーザーズマニュアルの参照」ボタンをクリックしてください。



Macintosh環境の場合

付属の「SoftwarePack」CD-ROMをCD/DVD-ROMドライブにセットして、デスクトップにマウントされるアイコンをダブルクリックして開き、「ユーザーズマニュアル.pdf」をダブルクリックしてください。
※ユーザーズマニュアルを参照するにはAcrobat Readerがインストールされている必要があります。



※Windows環境では、「ソフトウェア」タブ内の「マニュアルのインストール」ボタンをクリックするとパソコンに「ハードウェアマニュアル」と「目的別ソフトウェアガイド」がインストールされ、以後は「スタート」「(すべての)プログラム」-「Logitech」-「LMO-FAXxU2シリーズ」に登録されている、「ユーザーズマニュアル」と「目的別ソフトウェアガイド」から参照できます。

推奨SCSIインターフェース

ご使用のパソコン本体にSCSIインターフェースが搭載されていない場合、以下のSCSIインターフェースをご使用になることをお勧めいたします。

弊社製SCSIインターフェースボード

製品名	バス	仕様	SCSIコネクタ
LHA-600S	PCI	UltraSCSI	D-Subハーフピッチ50ピン

※Windows、Mac OS 8.1~9.2.2 対応

弊社製SCSIインターフェースカード

製品名	バス	仕様	SCSIコネクタ
LPM-SCSI3EH	CardBus	UltraSCSI	D-Subハーフピッチ50ピン

※Windows、Mac OS 8.5~9.2.2 対応

アダプテック ジャパン社製 SCSIインターフェースボード

製品名	バス	仕様	SCSIコネクタ
PowerDomain 2930U	PCI	UltraSCSI	D-Subハーフピッチ50ピン

※本製品をMac OS X環境でご使用の場合はこちらをお使いください。

安全上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

この「安全上のご注意」では右のような表示(マークなど)を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、付属の説明書類をお読みください。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。



●内部に異物を入れないでください。本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。 ※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



●万、異常が発生したとき。本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



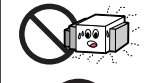
●分解/改造しないでください。ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



●表示された電源で使用してください。電源コードまたはACアダプタは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。また、バスパワー動作の機器については、製品に付属のケーブルを使用し、条件にあった環境にてご使用ください。



●ケーブル類を大切に。電源コードやACアダプタ、USBケーブルなどは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にもものを乗せると、被覆が破れて感電/火災の原因となります。



●本体に物を乗せたり、本体の周りを物で囲ったり、暖房器具の近くに置かないでください。内部温度が上昇し、火災・火傷・故障の原因となります。



●ビニール袋やプラスチックなどの梱包材料は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。誤って口に入れたり、頭からかぶるなど思わぬ事故の恐れがあります。



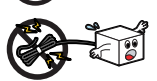
●雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。ハードディスク内のデータが消失したり、故障の原因となります。

注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



●ACアダプタはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は、火災の原因になります。
●本製品の稼働中に電源コードやACアダプタのプラグ、接続ケーブル等を抜かないでください。データの損失や機器の故障の原因になります。



●ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因になります。



●高温・多湿の場所、ホコリの多い場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



●浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近く、湿気の多い地下室、水泳プールの近くなどでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。



●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。



●メディアの取り扱いについて。本製品で使用するメディアに関しては、購入したメディアの取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。傷がついたり折れ曲がったメディアなどを本製品で使用すると故障の原因となります。



●本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。



●本製品を長期間使用しない場合は、電源コードやACアダプタ、接続ケーブル類をパソコンから外しておいてください。

保証と修理について

製品には、保証書が添付されています。

- 保証書は販売店が所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

修理を依頼される場合

- 修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

サポート/修理受付窓口のご案内

製品に対する技術的な質問や、取扱説明書に対するお問い合わせ

次の①~②の内容をご確認の上、弊社「テクニカルサポート」までお問い合わせください。FAXにてお問い合わせの場合は、お客様のご連絡先を必ずご記入ください。

- ①現在の状態(できるだけ詳しく)
- ②製品の名称/シリアル番号

弊社テクニカルサポート連絡先(ナビダイヤル)
TEL : . 0570-022-022 . FAX : . 0570-033-034
受付時間 : . 9 : 00 ~ 12 : 00, 13 : 00 ~ 18 : 00
. . . 月曜日 ~ 金曜日 (祝祭日、夏期、年末年始特休休業日を除く)

※携帯電話(FAX)、PHS(TEL、FAX共)、IP電話(TEL、FAX共)はご利用になれません。

弊社へ修理品を発送される場合の送付先・注意事項

郵送または宅配便にて修理依頼される場合、以下の点をご確認の上、弊社修理受付窓口まで製品をご送付ください。

- ・送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先(ご住所/電話番号)」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積り有りの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、製品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。

弊社修理受付窓口(修理品送付先)

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道園8268
ロジテック株式会社 修理サポートセンター(3番受入口)
TEL : 0265-74-1423 FAX : 0265-74-1403
受付時間 : . 9:00~12:00, 13:00~17:00

. . . 月曜日 ~ 金曜日 (祝祭日、夏期、年末年始特休休業日を除く)

※製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただけますよう、お願いいたします。

保守とその他

■メディアのクリーニングについて

MOメディアは別売のメディアクリーニングキットを使用してクリーニングすることができます。使用環境/頻度によってクリーニングの時期は異なりますが、定期的なクリーニングを推奨いたします。クリーニングの方法については、クリーニングキットの取扱説明書をご参照ください。本製品用のメディアクリーニングキットは、以下の型番で弊社より販売されております。

型番 : LMO-330-02

■レンズ・ヘッドのクリーニングについて

空気中に浮遊するほこり、ちり、およびタバコの煙などが、本製品内部のレンズ・ヘッドに付着すると性能が低下することがあります。本製品内部のレンズ・ヘッドは別売のレンズクリーニングキットを使用してクリーニングすることができます。使用環境/頻度によってクリーニングの時期は異なりますが、定期的なクリーニングを推奨いたします。クリーニングの方法については、クリーニングキットの使用法をご参照ください。

本製品用のレンズ・ヘッドクリーニングキットは、以下の型番で弊社より販売されております。

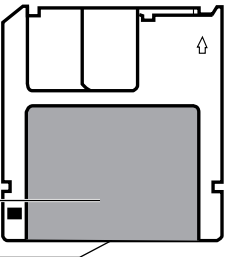
型番 : LMO-640-02

ご注意

- ・レンズ・ヘッドクリーニングキットを使用する場合は、ACアダプタを接続し電源を供給する必要があります。
- ・レンズ・ヘッドクリーニングキットは必ず弊社販売の「LMO-640-02」をご使用ください。市販のものを無理に使用すると、機器を損傷する場合があります。

■MOメディアのラベルについて

MOメディアにラベルを貼付する場合は、必ず指定の位置に1枚だけ貼ってください。また、貼った後ではがれないようにMOメディアの両面をしっかり押さえてください。(最近のラベルには再剥離可能なようになりが弱いものもあります。そのようなラベルはできるだけ使用しないでください。)不適切な位置に貼ったり、2枚貼りするとMOユニット内部でラベルがはがれて、MOメディアがイジェクトできなくなる恐れがあります。



この部分からはみ出さないように貼ります。

裏面に回る部分をはがれやすいので、しっかり押さえます。

※Windows®は米国Microsoft社の米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSはアップルコンピュータ社の登録商標です。Pentium®、Celeron®は米国Intel社の米国およびその他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコン本体の名称は、併記されている各社の商標または登録商標です。

MO ユニット・スイスイセットアップガイド

2006年 1月改訂 LMO-FAS V02
製造元：ロジテック株式会社



古紙配合率100%再生紙を使用しています